

令和5年度 苗場山麓ジオパーク学術研究奨励事業助成金募集要項

苗場山麓ジオパーク地域を対象とした学術調査及び研究を支援し、苗場山麓ジオパークの学術資料の蓄積を図るため、大学院生、研究者等を対象に調査研究費の助成をします。

1. 助成対象研究

- (1) 苗場山麓ジオパークにおける地質学・地形学・考古学・歴史学・地理学・民俗学・植物学・生態学・社会学・観光学などの調査研究
- (2) 苗場山麓ジオパークに関連した、地域振興及び地域経済にかかわる調査研究
- (3) その他苗場山麓ジオパーク振興協議会会長が助成対象と認めた調査研究

2. 助成対象者

- (1) 大学院またはそれに相応する教育研究機関において、研究・調査に従事している大学院生、研究者等（グループによる参加も可能。グループ代表者が助成対象となる大学院生、研究者等であればメンバーとして大学生の参加も可能）
- (2) その他苗場山麓ジオパーク振興協議会会長が認めた申請者
- (3) 上記の条件のいずれかに該当し、令和6年1月31日までに実績報告書の提出が可能な方

3. 助成金の額等

- (1) 助成金の額
 - 1件あたり上限10万円。（6件程度）
 - ただし助成対象研究は、1人または1グループあたり1件とします。
- (2) 助成対象経費
 - ①調査研究地までの交通費及び津南町内または栄村内での宿泊費（飲食費は対象外）
 - ②調査研究に係る経費（備品(PC等機材)は対象外）
 - ③その他苗場山麓ジオパーク振興協議会会長が認めた経費
- (3) 助成率10／10

4. 応募の方法

次の書類を直接事務局まで郵送してください。尚、様式は苗場山麓ジオパークのホームページよりダウンロードしてください。

- | | |
|---------------------------------|----|
| ①苗場山麓ジオパーク学術研究奨励事業助成金交付申請書（様式1） | 1部 |
| ②収支予算書（様式2） | 1部 |
| ③苗場山麓ジオパーク学術研究実施計画書（様式3） | 1部 |
| ④研究者等略歴（様式4） | 1部 |
| ⑤在学証明書、または学生証のコピー（大学院に在籍している場合） | 1部 |

5. 応募締切

令和5年3月3日（金） 当日消印有効

（裏面へ）

6. 審査

苗場山麓ジオパーク振興協議会で選考委員会を開催し、厳正なる審査に基づき助成金交付を決定し、令和5年4月中に通知します。

7. 実績報告等

助成研究完了後、次の書類を令和6年1月31日までに提出してください。尚、様式に関しては苗場山麓ジオパークのホームページよりダウンロードしてください。

- ①苗場山麓ジオパーク学術研究奨励事業助成金実績報告書（様式5）
- ②収支決算書（様式6）
- ③領収書または支払いを証明する書類の写し
- ④苗場山麓ジオパーク学術研究実施報告書（鑑文）（様式7）
- ⑤研究（調査）報告書（別紙版面、A4サイズ10枚以内）（様式8）

8. 助成金の支払

助成金交付決定通知の際に同封した調査票を返送いただいた後、支払います。

9. 助成金の取り消し等

交付決定後、申請者に不正または不適切と認められる事実があったときは、助成金の全部または一部を取り消し、返還を求める場合があります。

10. その他

- ①交付決定後、実施者の氏名、所属、研究テーマを苗場山麓ジオパーク振興協議会のホームページまたは事務局が発行する「苗場山麓ジオパーク振興協議会だより」にて公開します。
- ②研究実績報告書提出後には、苗場山麓ジオパーク振興協議会が実施する発表会で発表していただく場合があります。
- ③研究実施報告書の全文を、『研究集録』に掲載します。また、報告書の要旨を苗場山麓ジオパーク振興協議会ホームページに掲載するほか、苗場山麓ジオパーク内の各施設で希望者に閲覧可能とする予定です。尚、『研究集録』掲載の際は体裁を統一させていただきますのでご了承ください。
- ④助成金を使って行われた研究の成果を学会で発表するときや学術誌等に投稿する際は、研究の一部に本助成金を使用した旨を明記してください。
- ⑤研究終了後、次年度の所属先と連絡可能な連絡先をご連絡ください。

11. 申し込み、問い合わせ先

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙 835 番地

苗場山麓ジオパーク振興協議会事務局 学術研究奨励事業助成係

（担当：佐藤信之）

TEL 025-765-1600 FAX 025-765-5511

E-mail: naeba36@naeba-geo.org

（2MBまで受け取り可能です）